

TABLE FOR TWO

TABLE FOR TWO 世界食料デー「100万人のいただきます」キャンペーン、ヘルシーな日本の食を通して、子どもたちに給食を贈ろう！

世界の食料問題の解決に取り組むNPO法人のTABLE FOR TWO USA（略称：TFT）は、国連が定めた10月16日「世界食料デー」（世界中の人が食べ物や食料問題について考える日）を記念し、「100万人のいただきます」キャンペーンをヘルシーな日本の食にフォーカスして実施し、その一環として「おにぎり『いただきます！』ソーシャルアクション」を実施します。

URL <http://jp.tablefor2.org/campaign/onigiri/>（日本語）

URL <http://jp.tablefor2.org/campaign/onigiri/en>（英語）

TFTは、「100万人のいただきます！」キャンペーンを本年10月16日から11月30日まで実施します。本キャンペーンでは、ヘルシーな日本の食にフォーカスし、日本の食にまつわるTFT対象商品を購入すると、売り上げの一部が寄付されアフリカ・アメリカ国内の子どもたちに給食をプレゼントできます。1ヶ月半で100万人の参加、100万食の給食の寄付を目指します。参加者は、食の問題を抱える子どもと食事を分かち合うことで、心も体もヘルシーになり、健康的な食事をとることの大切さについて考えることができます。

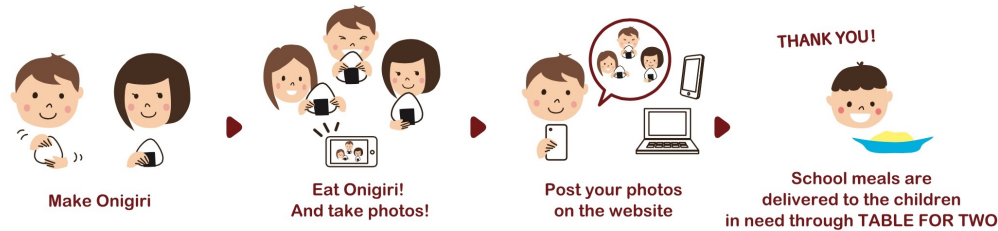


本年は、本キャンペーンの一環として、「おにぎり『いただきます！』ソーシャルアクション」を実施し、10月16日よりTFT参画企業、学校、自宅、イベント会場などさまざまなところで、おにぎりを囲んでソーシャルアクションを起こす予定です。日本発のTFTの活動は世界14カ国に広がっており、このアクションは日本・アメリカとその他の国々でも実施されます。今年のキャンペーンのシンボルフードに「おにぎり」を選んだのは、親から子へ、おばあちゃんから孫へなど、大切な誰かのために愛を込めてにぎられる愛情のこもった象徴であると考えたためです。

T TABLE FOR TWO

各地で参加者がおにぎりを作るまたは購入し、「いただきます！」写真を特設サイトに投稿すると、参加者に代わり、協賛団体(アメリカからは San-J、Zojirushi America、Japan Block Fair、BentOn、Onigilly、Udemy)が写真1枚につき5食分をTFTに寄付し、アフリカ・アメリカの子どもたちにあたたかな給食5食分をプレゼントします。このソーシャルアクションには、本年10月16日から11月30日まで参加できます。

Your post becomes a donation and school meals are delivered to children in need.



世界食料デーキャンペーン期間中の10月18日(日)にニューヨークで開催予定の Japan Block Fair (Broadway btw 93th & 94th street) では、TFTが「おにぎり作り体験」ができるコーナーを設置し、marukome USAからの協賛で Miso Soup Dispenser による味噌汁販売を行い、収益は全て寄付されます。Tampopoは寄付付きおにぎりを販売、Oconomiではお好み焼き1枚販売につき Otafuku Foods から\$1(給食4食分)が寄付されます。その他日本の食を販売する協賛ベンダーにおいてもTFT募金箱を設置し広く寄付を募ります。BentOnでは期間中に、寄付付きヘルシーおにぎりが販売されます。

ワシントンDCでは、Hana Japanese Marketが10月16日から11月15日まで25セント寄付付きおにぎりを販売し、11月14日には店頭イベントとしてキャンペーン限定のTFTセット(お茶・おにぎり・大福)を販売します。Tako Grill、Sushi Express、Sushi Taro、Rice BarではヘルシーなTFT商品を注文することができます。日米協会においては10月20日にBrown Bag Talk “TABLE FOR TWO World Food Day campaign”、10月29日には、” Making Onigiri to Make a Difference: Supporting World Food Day Campaign” イベントが開催され、SAY’s Umami Cooking Americaの谷脇多佳子氏が講師としておにぎり文化を紹介し皆でおにぎり作りを楽しみます。シカゴでは「おにぎりレシピ101」の著者である山田玲子氏によるおにぎりコンテスト等のイベントが実施され、カルフォルニアではOnigillyが協賛し寄付付きおにぎり販売やイベント開催、Sushi Chef Instituteが寄付付きケータリングを行います。

NPO 法人 TABLE FOR TWO USA 代表 上島カー 真弓コメント

日本発で世界に広がる社会貢献活動を行う TABLE FOR TWO USA として、健康な食の代表格である日本の食で世界を変えていけると願い今年には日本の食にフォーカスしてキャンペーンを企画していま

TABLE FOR TWO

す。このキャンペーンを通して今まで以上にヘルシーな日本の食をより多くの方に知ってもらい、子供達にたくさんの給食を届けられたらと思っております。日本の食のシンボルである「おにぎり」の写真投稿といった気軽に参加できる仕組みを通して、多くの方々にご参加いただけたら嬉しいです。私たちは、今後も世界の食の不均衡と、肥満と飢餓の問題について考え、行動するきっかけを創っていきたいと考えています。

Visit <http://www.tablefor2.org> for more information.